

平成30年度当初予算のあらまし

3月市議会定例会で、平成30年度当初予算が審議・可決されました。本年度の一般会計予算は476億3710万円で、前年度当初予算比で2.2割の増となっています。本年度は、子育て支援および市街地再生と公共交通の確保などに注力します。

平成30年度予算における重点施策

◆子育て支援の充実

現在、小学生まで実施している医療費助成制度の対象を中学生、高校生などまで拡充。子育て世帯の経済的負担を軽減します。

親との同居や近居をするため住居を取得する子育て世帯や、花巻・大迫・石鳥谷・東和の中心市街地に住宅を取得する子育て世帯に対し、30万円(花巻地域の一部は50万円)の奨励金を交付します。

ことし3月時点で発生している93人の待機児童を解消するため、本年度に予定している法人立保育施設5園の施設整備を支援します。また、本年4月、花巻地域に公立小規模保育園「はなまきポラン保育園」を開設するほか、公立西公園保育園の増設、各公立保育園の環境整備を実施し、年度途中の入所希望者に応えます。

◆各地域の市街地の再生と公共交通の確保

総合花巻病院の移転支援や、エセナ跡地への広場整備、災害公営住宅の整備、JR花巻駅の橋上化の可能性調査などの事業を実施し、市街地の再生を図ります。

道の駅「石鳥谷」については、施設の再編などを検討。地域の特色を生かした情報発信とにぎわいの創出を図ります。

東和コミュニティセンターについては、本年度、解体を実施。新たなコミュニティセンター建築の実施設計が完了後、年度内にも補正予算を提案し、建設に着手します。

大迫地域では、民間事業者が運営する支線バス路線の廃止が見込まれています。このため、当日予約乗合バスと、大迫地域で運行している市のスクールバスへの一般市民の混乗制度を導入します。

❖本年度の歳入・歳出などについては2、3ページで、主要事業については4、5ページでお知らせします

